

令和2年度 第1回成田市男女共同参画計画推進懇話会 会議概要

1. 開催日時

令和2年10月28日（水）13：30～15：00

2. 開催場所

成田市花崎町760番地
成田市役所議会棟3階 執行部控室

3. 出席者

（委員）

相川委員、甲斐委員、小川委員、宮崎委員、石渡委員、蕨委員、石井委員、
大貫委員、多田委員、篠塚委員、葉山委員、関口委員、内田委員、綿貫委員

（成田市）

荻原市民生活部長、石井市民協働課長、菅澤市民協働課男女共同参画係長、
河田市民協働課主査

業務委託事業者：株式会社サーベイリサーチセンター

4. 議題

- （1）会長・副会長の選出について
- （2）「第3次成田市男女共同参画計画 成田市DV対策基本計画」「成田市女性活躍推進計画」における令和元年度事業の報告について
- （3）次期成田市男女共同参画計画の策定について
- （4）アンケート調査の結果について
- （5）男女共同参画推進事業について
- （6）その他

5. 議事(要旨)

- ・第3次成田市男女共同参画計画の令和元年度事業実績について事務局から報告を行った。
- ・次期成田市男女共同参画計画策定について及び、アンケート調査結果について事務局から説明を行った。

6. 質疑等

主な質問・意見は以下のとおり

- （2）「第3次成田市男女共同参画計画 成田市DV対策基本計画」「成田市女性活躍

推進計画」における令和元年度事業の報告について

宮崎委員：令和元年度進行管理表について元年度担当課評価「A：85%以上 十分達成している」、元年度調査最終年度に対する達成見込み「I：75%以上 十分達成している」とあるがこのパーセンテージの違いは。

市：後日、書面にて回答する。

(3) 次期成田市男女共同参画計画の策定について

関口委員：第4次男女共同参画計画骨子案の6ページ④女性の年齢別労働力率の推移であるが、現行の第3次計画では男性の労働力率の推移も掲載されているが、第4次では女性のみ掲載となるのか。

市：最終的には、男性・女性ともに掲載し、差がわかるようにしたいと考える。

多田委員：新たな重点施策となるものはあるか。

市：今回はあくまで「案」ではあるが、内閣府が第5次男女共同参画計画骨子のなかで大きく打ち出しているものとして、女性活躍推進のための重点方針と性暴力への対策強化がある。この分野への施策や、具体的事業についてこれから検討したい。

綿貫委員：基本理念「あらゆるひとが自分らしく輝き 互いに思いやるまち 成田」とあるが、市民憲章の中にこの理念を取り入れることはできないのか。

また、市民憲章の内容について公募して、自分たちで市民憲章を作ることにより意義があると思う。国に習うのではなく、国際都市成田から発信するという点に意義がある。

日本はジェンダーギャップ指数で見るとかなり他の国から遅れをとっている。そういうことから市民から募集し、市民憲章を作ることにより意義があると思う。

市：担当課に伝えさせていただく。

内田委員：第4次成田市男女共同参画計画施策の新旧対照表の基本目標1「あらゆる分野における女性の参画拡大のための機会づくり」と骨子案の基本目標I「あらゆる分野における女性の参画拡大」の違いは何か。

市：今回、基本目標を第3次計画同様に〇〇づくりで統一している。骨子案の基本目標を訂正願いたい。新旧対照表の表現「あらゆる分野における女性の参画拡大のための機会づくり」で案として提示したい。

(4) アンケート調査の結果について

小川委員：市民意識調査の項目の「育児休業制度の利用状況について」であるが、「利用したことはない」が88.5%である。「利用したことはない」には、育児休業制度があるが利用していない場合と制度そのものがない場合の2通りあると思うが、そのすみわけはどう考えるか。

市：その内容までは拾えていないが、子どもの有無、年齢別等クロス集計をかけることで、一定の傾向を掴めるようにしていく。

多田委員：「育児休業制度の利用状況について」であるが、出産経験の有無にかかわらず、全員に聞いているということではどうか。「利用したことがない」には

子供がいない人も含むということでしょうか。

市 : その通りである。

綿貫委員 : 市民意識調査の「次の仕事は男性・女性のどちらが行っているか」であるが、質問項目が、「食事をつくる」、「食事の後片付け・食器洗い」等であり、これらの項目では女性が高くなることが予想できる。例えば、「修繕」、「地域活動」こういう項目をいれると結果は違うと思う。こういった項目を加えてもよかったのではないか。

市 : 第3次計画策定時に行った市民意識調査との比較のため、この質問項目とした。

7. 傍聴

2名

8. 次回開催日時（予定）

令和3年1月